



誰でもが安心して暮らせる七郷を
みんなでつくりましょう

SHICHIGO
第 21 号

令和1年10月1日

七郷地区社会福祉協議会
仙台市若林区荒井三丁目7-2
(七郷市民センター内)

■年間の活動報告をする第9ブロックのメンバー、各ブロック趣向を凝らした報告会

- ・小地域福祉
ネットワーク活動

第9ブロック

- 下荒井町内会
- 四ツ谷町内会
- 荒井広瀬町内会
- 荒井南町内会



【福祉委員研修会】

福祉委員47名参加、仙台市社協若林事務所や
地域包括支援センターのご協力で実施地域の
現状や課題について意見交換した。



【福祉関係者移動研修会】

小地域福祉ネットワーク活動に関わるメンバー
福祉委員・民生児童委員・町内会長57名が参加。
仙台市社協から講師を招き「福祉の現状」を聞いた。終了後は
懇親会で意見交換を行い、よりよい福祉活動について考えた。



副会長	副会長	副団長	副会長	副会長	監事	監理	理事	理事	理事	副会長	副会長	副会長
長問	七郷防犯防災協会	七郷地区共同募金奉仕委員会	七郷赤十字奉仕団	七郷地区町内会連合会	評議員 (各町内会長及び民生委員 委員会委員)	理事 (会計)	理事 (庶務)	理事 (福祉活動推進員)	理事 (会計)	副会長 (庶務)	副会長 (会計)	副会長 (庶務)
中村	阿木	木村	齊藤	太田	荒神	堀江	渡邊	菊地	大久保	齊藤	堀江	南雲
熊坂	阿部	本村	太田	荒井	堀江	江	浜口	大泉	早坂	中村	庄子	今野
利生	好伸		榮朗	孝暁	康敬	達郎	善伸	明美	庄勝	南本	渡邊	朝比奈
美衍	伸		行	暁	生治	利行	司	庄勝	良蔵	宇砂	善伸	宇野
										正信	正志	

令和元年度
七郷地区社会福祉協議会

七郷・蒲町地域では各地区でサロン会を開催しています。

近くの公会堂（集会所）に行って見ませんか…皆で仲良く
楽しみましょう！（担当…福祉委員、民生児童委員、町内会役員）



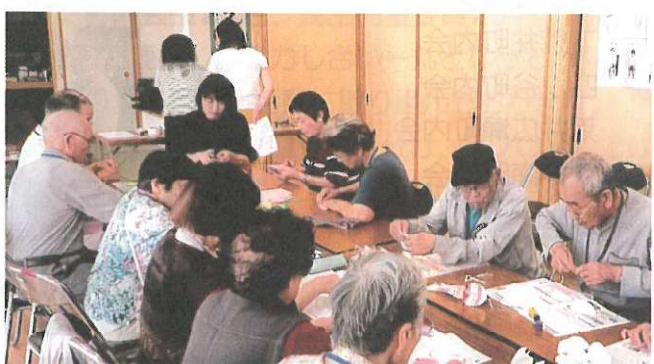
第9ブロック(下荒井地区)
「ほのぼのサロン」吊るし雛



第10ブロック(神屋敷地区)
黄門様と「健康で長生き講習会」



第7ブロック(上荒井地区)
ゲームで「元気アップサロン」



第9ブロック(荒井南地区)
皆で仲良く「友遊サロン」



第10ブロック(藤田地区)
心と頭で「藤友サロン・健康マージャン」



第3ブロック(蒲町地区)
今日も元気だ！健康サロン



第1ブロック(霞目地区)
明日も健康！「サロンなごみ」



第9ブロック(四ツ谷地区)
ペッパー君もサロンの仲間だよ！

かよい合うコミュニティのまち七郷

各町内は町内会長が地域福祉の牽引役となり、民生児童委員や福祉委員と七郷地域の福祉活動を推し進めております。今年は10名の方が専任されました。どうぞよろしくお願ひいたします。

[町内会長]

門田東町内会
平野 弘

[町内会長]

長喜城町内会
大泉 多蔵

[民生・児童委員]

蒲町町内会
阿部 利光

[民生・児童委員]

蒲町町内会
齋藤 吉子

[民生・児童委員]

六丁の目町内会
佐々木 たみ子

[福祉委員]

霞目町内会
鳥井 秀子

[福祉委員]

中荒井町内会
伊藤 幸子

[福祉委員]

荒井広瀬町内会
佐藤 恵美子

[福祉委員]

荒井南町内会
菅原 智恵

[福祉委員]

荒井南町内会
小只 美千代

子供も一緒に！ 地域ぐるみで！ 福祉サロン会 年間 158回



第8ブロック(中荒井地区)

幼稚園児とベガッタ君がサロン会に参加



第5・6ブロック(六丁の目地区)

子供と一緒に「七夕サロン会」



第8ブロック(中荒井地区)

平成30年からスタート 大好評！

お巡りさんとミニパトが応援してくれました。

【地域福祉を支えている・地域包括支援センター】

◇大和蒲町地域包括支援センター

若林区大和町4-9-12 大和レジデンス103
022-782-8510

◇七郷地域包括支援センター

若林区荒井8-7-2 リアンII・A
022-288-7581

令和元年度の 高齢者調査を終えて

支え合う地域づくり



七郷地区民生委員児童委員協議会
会長 今野 正志

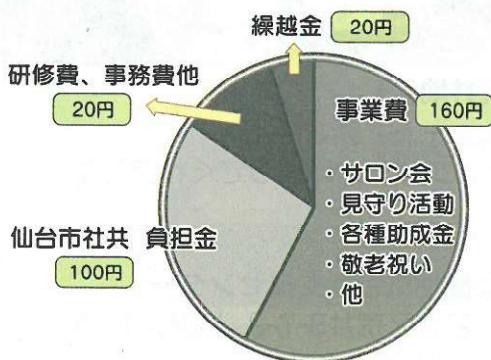
今年の調査は昭和18年6月3日から昭和19年6月2日に生まれた75歳の方が対象でした。若林区では1494名であり、七郷地区は266名が対象でした。民生委員児童委員が6月中旬から7月上旬にかけて訪問しました。訪問した委員が気になった点を述べます。

- ①何度伺っても、戸口に出てくれない
- ②郵便ポストをガムテープで貼り付け、書類を入れることができない
- ③病気が進行している方が見受けられる
- ④歩行困難な方が見受けられる
- ⑤災害時要援護者登録制度を説明しても、聞き入れてくれない
- ⑥地域（町内）での付き合いより勤め先の方との交流を大事にしている傾向が見られる
- ⑦認知症が見え隠れする方もいた
- ⑧年金等の所得減少で生活が苦しい方も見受けられる

上記の傾向から課題も多く、後期高齢者を見守っていく必要性・重要性を感じました。



◇皆様からの「年会費300円」は有効に活用させていただきます。



安心で安全な街づくり

地域ぐるみで支える
福祉ネットワーク



七郷地区社会福祉協議会
会長 渡邊 善伸

七郷地区的皆様には日頃より地域の社会福祉活動にご理解ご協力いただき心より感謝申し上げます。

去る5月の総会で前年度の事業を報告し、同時に今年度の事業計画も承認され活動をスタートしております。

当協議会は、七郷地区町内会連合会を中心に組織され、町内会長26名、民生児童委員23名、福祉委員53名が連携し、協力し合い一丸となって「福祉の街づくり」を目指し活動に取り組んでおります。

七郷地区内を12ブロックに分け、各ブロックでは「小地域福祉ネットワーク活動」として民生児童委員と福祉委員が中心となり「サロン会」や「見守り活動」「生活支援活動」等をしております。

福祉を取りまく環境は、「高齢化、少子化」や「核家族化」「個人情報保護」「年金問題」等の課題多くあります。このような環境の中、仙台市社協や地域包括支援センターそして地区内の福祉施設やボランティアの皆様にご協力をいただきながら事業を進めております。ご支援者の皆様に心より感謝を申し上げます。

地区内の新しい町内会も整備され、人口も3万人を超えております。この地域の住まわれる皆様が安心して暮らせる「福祉の街」、地域ぐるみで支え合い・助け合いの出来る環境づくりを進めて行きたいと考えております。今後共ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

◇地区社協(七郷地区社会福祉協議会)がコーディネーターとなり、活動を進める。

